拝啓　大暑の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

つきましては、日頃の感謝の意を込めまして、本日別便にて心ばかりのお中元の品をお送りいたしました。お手元に届くまでしばらくお待ち頂けますようお願いいたしますとともに、ご笑納頂ければ幸いに存じます。

末筆ではございますが、貴社のますますのご発展と皆さまのご健勝を心よりお祈り申し上げます。

略儀ながら書中を持ちまして、ご挨拶申し上げます。

敬具

○○年 7月○○日